

登録番号75号

社会福祉法人心誠会せせらぎ緑風苑

理事長 廣瀬 泰三

郡上市八幡町旭663-3

平成27年4月 雇用人数1人(郡上特別支援学校卒業)

障がい者を雇用した理由は

私たちは障がいの有無や年齢、性別に関係なく、共に住み慣れた地域で安心して働き、住み慣れた地域で住み続けることができる社会形成が、最も大切なことだと考えています。

介護の職場でも共に支え合い、明るく・楽しく・元気よく働きやすい環境整備を目指し、取り組んでいます。



仕事内容、働きぶりは

牧野さんには、介護業務(食事介助・入浴介助・シーツ交換等)を主に担当してもらっています。

特技の楽器演奏を披露するなど、雰囲気づくりをしながら、利用者とのコミュニケーションを積極的に取ってくれています。彼は、在学中に介護職員初任者研修を取得し、介護の基礎的な技術を身に付けていたので、すぐに現場に入ってもらうことができました。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

職場実習等を通して、介護職が自分にとって適職であるかどうかを、本人自らが判断することが必要と考えるので、特別支援学校から職場見学や就業体験を積極的に受け入れ、職業適性をしっかり見極めてもらうようにしています。

採用後はジョブコーチと連携し、職場の職員とは違う視点からのアドバイスや励ましをもらうことが効果的でした。また、作業の段階的ステップ指導(完璧にできた段階で、次の作業にステップアップする指導)を心がけ、作業を確実に成し遂げられるようにしています。

障がい者を雇用してよかったことは

牧野さんと一緒に働くことで、職員の障がいのある方に対する理解が深まるごとに同時に、彼の素直でまじめな勤務態度は職員にとってよい刺激になっています。また、覚えた作業はしっかりと行えるので、職員の一人として十分に働けています。

○卒業生のコメント

【牧野 敬太さん (郡上特別支援学校卒業)】

最初は分からぬことばかりで不安でしたが、周りの職員の方の指導や支えがあって、今では自信を持って働くことができるようになりました。これからもっといろいろな仕事を覚えて、介護福祉士の資格取得に向けて頑張っていきたいと思っています。

登録番号123号

株式会社コスモマツオカ

代表取締役 松岡 守

下呂市金山町下原町協和549-1

平成27年4月 雇用人数1人(下呂特別支援学校卒業)



障がい者を雇用した理由は

会社として法定雇用率を遵守し社会的責任を果たすことと、特別支援学校の実習を受け入れたことをきっかけに、障がい者雇用を進めるようになりました。

特別支援学校卒業生の一生懸命働く姿からは、仕事に対する意欲と真剣さを感じられます。それが他の社員に伝わり、職場により雰囲気を作り出してくれています。

仕事内容、働きぶりは

鈴木さんには、衣料部門の商品掛け、商品の整頓、清掃、食品部門の精肉のパッキングや品出しを担当してもらっています。

彼は担当した作業をはじめてコツコツと行っています。また、他の社員と協力し作業をやり遂げ、職場の一員として活躍しています。

障がい者を雇用するにあたり工夫していること、配慮していることは

最初は簡単な作業を中心に担当してもらい、一つの作業がしっかりできるようになってから、新しいことに挑戦してもらっています。実習中はサポート役を付けて作業内容や手順を覚えてもらい、現在は一人で作業を担当できるようになっています。作業を最後までやり遂げられるようにし、「責任の重さ」を感じて働いてもらい、社会に貢献している意識を少しづつ育てています。

障がい者を雇用してよかったことは

はじめに根気強く作業をしてくれるので、頼りになります。会社にとっては、障がいのある方の適性に合った作業を考えていくことで、私たちがこれまでやつてきた作業方法や手順を見直し、工夫することで、職場全体の作業効率アップを図ることができました。

○卒業生のコメント

【鈴木 拓哉さん (下呂特別支援学校卒業)】

今、頑張っていることは、すべての作業で素早く要領よくできるように心掛けています。担当している作業の中では、肉のパック詰めが得意です。お客様への対応は、ていねいな言葉遣いで、臨機応変にできるように心掛けています。包丁を使う練習をしているので、肉が上手に切れるようになりたいと思っています。